
吸血鬼に憑依しちゃった！

フラン可愛いよフラン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

吸血鬼に憑依しちゃった！

【Nコード】

N4255Z

【作者名】

フラン可愛いよフラン

【あらすじ】

ごく普通のモロドゴツ・・・高校生 村上狂はいつもどろりの生活を送っていた。だが彼はその生活に飽き飽きしていた。

ある朝目覚めるとなぜか幼女に憑依していて!?

この作品は作者の処女作です。

この作品は作者の自己満足90%と優しさ10%でできています。
駄文でもいい、見る、話はそれからだという人は見てください。

プロローグ(前書き)

プロローグ大幅改稿

プロローグ

俺の名前は村上狂 16歳

どこにでもいる普通の高校生だ。

なんの楽しみも無く、普段を過ごしていた。

「妹様の弾幕鬼畜ww」

そんな本作の主人公は東方projectという弾幕STGをやっていた。

ピピピピピピ

「チツ、もう時間か」

そういいながら、勉強道具を出している。口は悪いが根は真面目である。

「あー、なんで勉強なんてしないといけないんだよ」

学生なら誰しもが思うであろうことを考えながら勉強をしていた。

「なにもかもがつまんねー、何か面白いことないかなー」

軽く現実逃避をしていると、ものすごい睡魔が襲い掛かってきた。

（もし今日は寝たかな・・・）
とウトウトしてそのまま寝てしまった。

プロローグ（後書き）

正直に言う

このプロローグは妹様に憑依させるために適当に作ったんだ

だいいちわ？（前書き）

調子に乗って連投

衝動書きしたからいつ止まるかが怖い

おもわず出した声に狂は疑問を浮かべた。

(俺の声じゃない??)

そう、彼の声は本当なら低くて太いものだったが、実際に出た声は、高く小さい子供がだすような声だった。しかも女の子のほう。

あせって体を見してみる

透き通った白い肌

か細い手足

なぜか背中に生えている、色とりどりの宝石がついた綺麗な羽
そして前までついていた男の勲章がなかった。

オマケに身長も小学校低学年ぐらい

ここまででわかることは

「なんで幼女になってんのおおお!?!」

村上狂 16歳

いままでの人生でもっとも大きい絶叫をあげた。

だいいちわ？（後書き）

なんだこの駄文は、だが後悔も反省もしない。

いちわとにわをまちがえるといつ暴挙

だいにわ(前書き)

頑張っ
て連投

だいにわ

「と、とにかく落ち着こう・・・まずしよれからだ・・・」

全く落ち着けていない。

「まず俺はだれに乗り移っているかを知らないと」

そう考えた狂はドアに向かってあるいていき、開けようとする。

「えー？なにこれ」

ビクともしなかった。驚きのあまり某王様の相棒が乗り移ってしまった。

「でもこれじゃあ誰かが来るのを待たないと行けないのか・・・」

少し落ち込んで気長に待っていると、

（なんだこれ？・・・えーとなになに？ありと・・・あらゆる・・・物を・・・破壊する程度の能力・・・）「ありとあらゆる物を破壊する程度

の能力」？)

なにかの能力の名前が頭に浮き出てきた。

(うわー、なんか中2臭い能力だな。てかこれ本当にできたら程度どころじゃねーだろw)

冗談だと思っている狂。

ちなみにいまの顔は

。。。 (、*) 。。。

こんな感じ

ガイコツのことなどとつくに忘れていた。

試しにと前に置いてあったコップにてをかざして見ると、手の中に赤い玉のようなものができた。

「うわっ、な、なにこれ」

狂の特殊効果発動？

チキンハート！！

この効果は安全を確認できるまで行動することができない？

- 1時間後 -

「よし、とにかく触ってみよう」

ようやく自分に害が無いと判断できたのか、触ろうとする狂。

だが少し力が強かったせいか、その玉を握り潰してしまった。
すると……

パーン？

コップは、粉微塵に吹き飛んだ。

「はっ？」

だいにわ(後書き)

次回 キャラ設定

キャラ設定（随時更新）（前書き）

早く日常までもっていきたい

キャラ設定(随時更新)

村上狂

身長：165

体重：60

性別：男

歳：16歳

職業：学生

容姿：モブ(モヒカン)

趣味：ピアノ、読書

好きな

物 ピアノ好きだよピアノ、本

人 頼れる人、 炉の方々

事 自分よりモブらしいやつを見つけた事

嫌いな

物 ホラー全般、牛乳

人 自分勝手な人

事 モブと呼ばれること

性格 温厚 忘れっぽい 純粹

能力：「恐怖に怯える程度の能力WWW」

憑依後

妹様

変更点

性別：女

歳：?????

身長：120ぐらい

体重：(ドゴツ、バキツ) 不明

容姿：妹様!!

能力：「恐怖に怯える程度の能力WWW」

「ありとあらゆる物を破壊する程度の能力」

原作キャラクターの設定

キャラ設定（随時更新）（後書き）

次回 本編

だいさんわー！ー！（前書き）

少しずつ書く量増やしていきます。

だいさんわー!!!

今までのあらすじ

俺はピチピチの高校生 村上狂

朝目覚めると奇怪な形をした羽をもつ幼女になっていた！

部屋には匠の遊び心が詰まった可愛らしいガイコツ達、

前まで平々凡々な部屋でしかなかったのに、いまでは匠の手により恐怖の部屋に様変わり、

主人公の恐怖に染まった声が聞こえてきますw

「なに劇的 フォー フターみたいに紹介してんの？本物のガイコツ見たことあんの？マジで怖いんだぞ？」

その後、この身体の持ち主が誰なのかを知るため、ドアを開けようとするも挫折。

気長に誰かが来るのを待っていると、頭に「ありとあらゆる物を破壊する程度の能力」という言葉がでてきた。

「中2キタコレww」

始めての実験

まずコップを用意します。

その後、手をコップに向けます。

赤い玉ができます。

ギュツとしてドカーン。

ガラスの砂山の出来上がり。

「・・・はっ？」 現在ここ

ふう、現実逃避 and 文字数稼ぎはこれぐらいにしよう・・・

- 本編 -

「・・・はっ（なにか作者が乗り移っていたような）」

ようやく現実にもどってきた我らが主人公。

「まあいいか、それよりこの能力本当だったんだな。もう中2みたいな名前をバカにできないw」

順応性に定評のある狂。能力が本物でも気にしてない。

「でもまだ不安定なのか横のドクロちゃんまでこわしてしまった。これからの重要課題だな」

そんなふうな考えをまとっていると

コンコン

ビクッ「!？」

?「妹様、お食事をお持ちいたしました」

突然の来訪者にビクつく妹様（仮）

(え?え?、どうしよう! てか妹様ってなに?なんか聞いた事あるような・・・ってそれより今の状態をどうにかしないと!!)

ドタバタと転げ回る妹様(仮) w

?「・・・・・・・・どうかなさいましたか?妹様」

いつまでも返事が返ってこないため、心配されたのかそう声を掛けられた。

(いつまでも声を掛けないでいるわけにもいかないし・・・正直に言おうかな)

そう決断した時。

ギィィ , , ,

ドアが開けられた。

？「妹様・・・？」

その場にいたのはよく知っている人だった。

十六夜 咲夜

まさにその人だった。

だいさんわ！！！（後書き）

次回 おバカ主人公が自分がだれなのか知ります。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4255z/>

吸血鬼に憑依しちゃった！

2011年12月14日22時45分発行